

① 「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	向日市立第5 向陽小学校
該当項目 に☑	取組内容 ☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐ 
取組内容	食育月間 取組名「歯と口の健康週間の取組」 実施時期「 6月の1カ月間 」 実施学年等 全クラス 「歯と口の健康週間」に合わせ、6月の給食目標を「よく噛んで食べよう」とし、噛むことの効用を紹介する動画を作成・活用して指導を行いました。 また、6月4日から10日までの期間は、よく噛んで食べることを意識できる食材や調理法を取り入れた「カミカミ献立」を提供しました。期間中は、毎日の給食時間に教室のモニターへうつす給食ひとくちメモ「ランチタイム」を活用した指導や、給食掲示板で噛むことの効用を紹介する掲示を行い、児童が「よく噛んで食べること」を意識できるよう取り組みました。 これらの取組は、給食だよりや学校ホームページでも紹介し、家庭への啓発にもつなげました。 ランチルーム給食では、栄養教諭がクラスごとにプレゼンテーションソフトを用い、よく噛むことの効用（むし歯予防、消化を助けること、脳の働きを活性化させること、スポーツとの関連など）について指導を行いました。 さらに、5年生では「全国小学生歯みがき大会」の副教材を活用し、二色のガムを用いた「噛む力チェック」を取り入れながら、噛むことの大切さについて指導を行いました。    

成果	「歯と口の健康週間」に合わせて、動画や掲示物、給食時間の「ランチタイム」、カミカミ献立、ランチルーム給食での指導など、さまざまな方法で継続的に啓発を行ったことで、児童が「よく噛んで食べることを意識するきっかけとなりました。特に、カミカミ献立や二色ガムを用いた噛む力チェックなどの体験的な活動は、児童の興味・関心を高め、噛むことの大切さを実感する機会となりました。また、給食だよりや学校ホームページを通して家庭へも情報発信を行い、学校と家庭が連携して食育を進める一助となりました。
課題及び今後の展望	「よく噛んで食べる」習慣を定着させるためには、歯と口の健康週間だけでなく、年間を通した継続的な働きかけが必要であることが課題として挙げられます。 今後も、給食時間の指導や食育教材を効果的に活用するとともに、献立や給食時間の「ランチタイム」、掲示物などを通して継続的に啓発を行い、児童がよく噛んで食べる習慣を身に付けられるよう支援していきたいと思います。また、家庭への情報発信も継続し、学校と家庭が連携した食育の充実を図っていきます。

② 「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	向日市立寺戸中学校																	
該当項目 に ☒	取 組 内 容	☒ 教科等 (家庭) ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・ <u>委員会活動</u> ・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()																
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	<table border="0"> <tr> <td>☒ </td> <td>☐ </td> <td>☒ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> </tr> <tr> <td>☐ </td> <td>☒ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> </tr> </table>						☒ 	☐ 	☒ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☒ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 
☒ 	☐ 	☒ 	☐ 	☐ 	☐ 													
☐ 	☒ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 													
取組内容	食育月間 取組名「中学生に必要な栄養素について考える取組」 実施時期「6月」 実施学年等 全学年(②は中学1年生全クラス) ① 中学生における「カルシウム」と「鉄」の摂取の必要性に関して解説した動画を給食の時間に視聴しました。 ② 1年家庭の授業において、「骨強化メニュー」として、食品成分表を用いて「カルシウム」と「ビタミンD」の含有量が多い食品を取り入れたメニューを考えました。 取組名「給食の適切な食べ方を考える取組」 実施時期「6月」 実施学年等 全学年 ① 残食を減らすため、給食委員会で「食缶空分配」のポスターを作成し、校内に掲示しました。 ② 給食委員会で、現在の本校の給食について振り返り、各学年から課題として挙げた「配膳時間の長さ・待つ側のマナー」について給食時の放送で全校に啓発しました。																	
成果	・特に1年生では、「動画から学ぶ」「自らメニューを考える」と複数の方向からアプローチすることで、今の自分に必要な栄養素に関する理解が深まりました。 ・生徒から見た本校での課題に即した委員会活動を行うことができました。																	
課題及び 今後の展望	・安全・安心に給食を食べるため、委員会を中心に生徒たちどうしで声かけができるような活動を進める必要があります。 ・「災害への対策」や「適正体重の維持」など、近年の社会情勢や若年層の課題に関する啓発を進める必要があります。																	

③ 「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	長岡京市立神足小学校												
該当項目 に ☒	取組内容 ☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()												
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	<table border="0"> <tr> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☒ </td> <td>☐ </td> </tr> <tr> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☒ </td> <td>☐ </td> <td>☒ </td> </tr> </table>	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☒ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☒ 	☐ 	☒ 
☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☒ 	☐ 								
☐ 	☐ 	☐ 	☒ 	☐ 	☒ 								
取組内容	① 食育月間 取組名「 歯と口の健康週間 かみかみメニュー 」 実施時期「 6/4 (木) ～6/10 (水) 」 実施学年等 全学年 歯と口の健康週間の時期に合わせて、よくかんで食べる食材を使った「かみかみメニュー」を実施しました。掲示物、給食時間の放送、ランチルーム指導を通して、期間中に「かむとどんな良いことがあるか」について紹介・啓発しました。 ② 食育月間 取組名「 給食片付け月間 」 実施時期「 6/11 (木) ～6/30 (火) 」 実施学年等 全学年 給食委員会で、きれいに後片付けをして給食ワゴンを返却できるように、マナー啓発のため「給食片付け月間」と題してワゴン点検を実施しました。給食委員で分担し、給食終了後に、チェック表を持って各フロアのワゴン点検を行いました。給食の放送でも、ポイントを意識して片付けに取り組めるよう呼びかけました。チェックした結果を各学級に伝えに行くことで、今後片付けで気を付けてほしいポイントを明確にしました。												

	③ 食育月間 取組名「 栽培クラブとのコラボ給食 」 実施時期「 6/26 (金) 」 実施学年等 全学年 給食の「きゅうりの生姜炒め」に栽培クラブで育てたきゅうりを使用し、コラボ給食として実施しました。栽培クラブ活動の一環として、収穫後に全員で給食室に納品に行き、給食室の調理員さんに直接手渡しをしました。当日の給食の放送では、栽培クラブの代表児童が、育てたきゅうりについて紹介しました。
成果	① 「かむことのよさ」を掲示物、放送、ランチルーム指導で伝えることで「かむこと」と健康づくりとの関連について児童への啓発を行うことができました。低学年、高学年ともに話を聞いた後によくかんで食べている様子が見られました。 ② ポスターを各学級に掲示してもらうことで、担任の先生方も後片付けの指導がしやすいようでした。チェックリストに沿って、児童も意識して後片付けに取り組めていました。 ③ 栽培クラブの児童は、自分たちが育てたきゅうりが給食に出てくることを楽しみにしており、学校全体で給食に使用する食材についての興味・関心を高めることができました。
課題及び 今後の展望	① ②一時的な取り組みでは、児童に望ましい習慣を身につけてもらうことが難しいので、折を見て、よくかむことの大切さ、後片付けのマナーについて啓発し、意識を高める必要があります。 ③ 自分の関わった食材が給食に出てくることは、児童にとって特別な体験になり、食への意識、給食への興味を高められるので今後も実施できるように計画していきます。

④「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	長岡京市立長岡第四中学校
該当項目 に☑	取組内容 ☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	☐ ☐ ☐ ☐ ☒ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☒
取組内容	食育月間 取組名「歯と口の健康週間の取組」 実施時期「 6月1日(月)～6月5日(金) 」 実施学年等 全学年 6月4日～10日の歯と口の健康週間にちなみ、6月1日～5日に、噛み応えのある食材を使用したかみかみメニューやカルシウムの多い献立を給食で実施しました。 家庭向け給食だよりにはよく噛んで食べることの大切さや成長期のカルシウム摂取の重要性を掲載し、カルシウムについての啓発を行いました。 また、取組を始めるにあたって、前週の給食時間によく噛むことの大切さについての動画を視聴しました。   
成果	これまで、おたよりや放送を通して啓発してきましたが、動画を視聴した時の生徒の反応が良かったです。いろいろなアプローチで、よく噛んで食べると色々な良いことがあると気づけた生徒もいたと思います。

課題及び 今後の展望	おたよりや動画などで「歯と口の健康週間」について啓発を行いました。が、「よく噛んで 食べることを習慣づけるには、継続的な指導も必要だと思います。定期的に啓発してい きたいです。
---------------	--

⑤ 「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	城陽市立寺田南小学校	
該当項目 に ☒	取 組 内 容	☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食) クラブ活動・(委員会活動)・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	☒  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐ 	
取組内容	食育月間 取組名「 かみかみ週間 」 実施時期「 6月1日～5日 」 実施学年等 全学年 6月4日～10日の「歯と口の健康週間」に合わせて、かみごたえのある食材やカルシウムが多くとれるメニューを提供しました。 毎日の放送委員会による給食時間の放送を通して、その日の献立の紹介やよくかんで食べることの大切さを伝えました。 【実施献立】 1日(月) 小食缶2つおいすす。 チキンカツ ボイルキャベツ(ケチャップあじ) ツレミー アスパラガス ベーコンのスープ 2日(火) 小食缶2つおいすす。 さばのしおやき たくあんあえ ごはん ぐきわかめのみそしる 3日(水) かみかみにくみそどん むぎごぼん どうし すましじる 保存食を見よう 4日(木) こまつなめのりずあえ ごはん ちくぜんじ 5日(金) 小食缶2つおいすす。 ★いかのフリッター キャベツとにんじんとコーンのサラダ ごはん ポークカレー     	

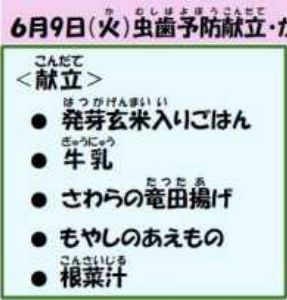
	取組名「 給食クイズ 」 実施時期「 6月25日～30日 」 実施学年等 全学年 給食委員会の児童が「食べ物に関するクイズ」を考え、給食時間に放送でクイズを行いました。 給食に使用されている食材に興味・関心を持ってもらえるようにクイズの内容を工夫しました。全校児童が楽しみながら、食材について学ぶことができました。 【放送時の様子】
成果	① 児童は、よくかんで食べるとどんな良いことがあるかを考えることができました。また、よくかんで食べようとする児童が多くみられました。 ② 児童は、給食の食材に興味・関心を持つことができました。
課題及び 今後の展望	① 今後もよくかんで食べる事を意識した食事ができるように、継続して取り組んでいきたいです。 ② 今後も給食の食材に興味・関心を持つことができるような取り組みを継続して実施していきたいです。また地域の農家さんがどんなも思いで野菜を栽培しているのかや、児童への思いなどを発信し、食への関心や感謝の気持ちを高められるように工夫していきたいです。

⑥ 「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	城陽市立北城陽中学校																	
該当項目 に ☒	取 組 内 容	☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()																
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	<table border="0"> <tr> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> </tr> <tr> <td>☒ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> </tr> </table>						☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☒ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 
☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 													
☒ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 													
取組内容	食育月間 取組名「 保存食について 」 実施時期「6月」 実施学年等 第1学年～第3学年 給食センターより毎月動画が配信されており、今回のテーマは『保存食』であった。城陽市では月に1回テーマに沿った給食メニューが登場しており、今回は、給食時にその動画を生徒が視聴する形で食育を実施した。																	
成果	日本の食文化である保存食の意味や昔の人の知恵を知るよい機会となった。																	
課題及び 今後の展望	今後も、給食センターより配信される動画を視聴し、食について考える機会を設ける。																	

⑦「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	八幡市立小中学校
該当項目 に ☒	取組内容 ☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐ 
取組内容	食育月間 取組名「 わくわく給食 ～世界の料理より「韓国料理」～ 」 実施時期「 6月3日(水) 」 場所：市内全12校 人数：約4300名 今年度は「世界の料理」をテーマに、各国おすすめの献立を毎月提供しています。6月は「韓国料理」です。日本でも人気のある、ビビンバの献立を提供しました。 〈献立〉 ビビンバ・牛乳・トッポギ入りスープ 〈教室掲示のポスター〉  
成果	韓国の混ぜご飯と、日本の混ぜご飯の違いを学ぶことができました。また、韓国定番のおやつ「トッポギ」をスープで提供したことで、児童生徒に親しみやすい形でトッポギを紹介できました。
課題及び今後の展望	今後は、キムチを使うなど、現地の食べ方により近い形への提供ができればと考えます。

学 校 名	八幡市立小中学校
該当項目 に☑	取組内容 ☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	☒  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐ 
取組内容	食育月間 取組名「 虫歯予防献立・かみかみ献立 」 実施時期「 6月9日(火) 」 場所：市内全12校 人数：約4300名 6月4～10日の「歯と口の健康週間」に合わせ、市内全小中学校で、噛みごたえのある食材を取り入れた和食の献立を実施し、咀嚼の効果やむし歯予防について教えています。 〈献立〉 発芽玄米入りごはん・牛乳 鱈の竜田揚げ・もやしの和え物 根菜汁 〈教室掲示のポスター〉   
成果	噛み応えのある食品を使うことで、よく噛むことの大切さについて伝えることができた。また、毎月実施することで、かむ力そのものを鍛えることができます。
課題及び 今後の展望	学校だけでなく、家庭でも噛む習慣を意識してもらえるように、お便り等で伝えていく必要があります。

学 校 名	八幡市立小中学校
該当項目 に☑	取組内容 ☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	☒  ☐  ☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☒ 
取組内容	食育月間 取組名「 八幡食育の日 」 実施時期「 6月18日(木) 」 場所：市内全12校 人数：約4300名 〈献立〉 ごはん・牛乳 赤魚の塩麴焼き 万願寺とうがらしの炊いたん 野菜のみそ汁  〈教室掲示のポスター〉 
成果	京都の伝統野菜「万願寺とうがらし」について伝えることができました。 また、ピーマンとの違いを理解し、ほとんど残さず食べることができました。
課題及び 今後の展望	伝統野菜をおいしく調理できるよう、料理の種類を増やす必要があります。

学 校 名		八幡市立小中学校
該当項目 に ☒	取組 内 容	☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)		☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☒  ☐  ☐ 
取組内容		食育月間 取組名「 八幡産ホワイトコーンの提供 」 実施時期「 6月下旬 」 場所：市内全12校 人数：約4300名 市内9校を対象に、市内農家より無償でホワイトコーンの提供をしていただきました。 〈献立〉 コッペパン チョコジャム 牛乳 フライドチキン ゆでとうもろこし 洋風スープ 〈教室掲示のポスター〉 ※【資料1】参照 
成果		・生産者の顔が見えることで、食べ物への感謝の気持ちが育まれました。 ・とうもろこしの皮むき体験をすることで、食への関心が高まりました。 ・地元で作られている野菜について、地域への理解が深まりました。
課題及び 今後の展望		・提供を機に、総合的な学習や家庭科と連携した地域学習へ発展していければと思います。 ・地域とのつながりを強化するために、提供していただいた農家さんと一緒に給食を食べていただく仕組みを作っていければと考えます。

きょうの給食 ホワイトコーン



今日のホワイトコーンは
八幡でつくられたもので
農家さんがきふしてくだ
さったものです。

ホワイトコーンの生産者
古里 治彦さん





⑧ 食育月間の取組

取組市町村名 取組団体・企業名	京田辺市立三山木小学校
取組の名称	非常食体験デー
実施時期	6月1日(月)
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☐ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べてよう ☐ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☒ 7 災害にそなえよう ☐ 8 食べ残しをなくそう ☐ 9 食糧を感謝しよう ☐ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 食文化を伝えよう ☐ 12 食育を推進しよう
取組内容	実施学年等 全学年 6月1日(月) 献立：救給カレー 京田辺市では、災害や給食調理の機械の故障等により給食調理が出来なくなった場合に備え、非常食として「救給カレー」を小学校に備蓄しています。備蓄していた「救給カレー」の賞味期限が近づいたため、フードロスを防ぐ観点から、6月1日に非常食体験デーを設け、給食献立の一品として提供します。この日の給食時間に児童は、栄養教諭が作成した非常食体験の動画を作成したものを視聴します。
成果	児童は小学校でもしもの時が起こった時、非常食も実際に食べる体験をしておくことで、災害時でも安心して食べることができます。
課題及び今後の展望	3年に1回、今後も続けていきたい。

⑨ 食育月間の取組

取組市町村名 取組団体・企業名	京田辺市立田辺中学校
取組の名称	食に関する教育
実施時期	6月下旬～7月初旬
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☒ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べてよう ☒ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☐ 8 食べ残しをなくそう ☒ 9 産物を知ろう ☒ 10 食・農の体験をしよう ☒ 11 食文化を伝えよう ☒ 12 食育を継続しよう
取組内容	「食に関する教育（1年）『食べ物から地域をみつめよう』」 本校栄養教員の講話を聴き、日常生活において成長期の自分自身が必要とする食事を摂れるように意識すること、さまざまな視点から料理や食材を見ることで、地域の特色や歴史等食文化について考えていく契機とする。 「食に関する教育（2年）『玉露を知る』」 専門の講師を調理室に招き、玉露や京番茶、紅茶、宇治製法について学ぶ。覆い下園についてや、玉露に含まれるテアニンについて知る。生徒自らが急須を使って玉露淹れ体験をし味わう。
成果	今年度は、まだ実施前であるが、これまでの取組を振り返ってみると、生徒にとっては、自身の食生活や食習慣を見直す、よい機会となっている。
課題及び今後の展望	本校では、今後、3年生で「出汁の授業」を行っていく予定である。食を通して日本文化を知る良い機会であるので、地域の農産品や食材を活用した学習を今後も継続していきたいと考えている。

⑩「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	木津川市立高の原小学校	
該当項目 に☑	取組 内容	☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☐ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☒ その他 ()
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	☒  ☒  ☒  ☒  ☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐ 	
取組内容	食育月間 取組名「 5分間スタディ 」 実施学年等：全学年一斉 朝の学習の時間を使って、学年の発達の段階に応じた指導を行いました。 【学習内容】 1年：「やさいを食べよう」野菜には旬の時期があることについて学習しました。旬の野菜は栄養があっておいしいと知り、食べようとする意欲につながりました。 2年：「食べ物の3つのグループを知ろう」食べ物は赤・黄・緑のグループに分けられ、それぞれにはたらきがあることを知りました。バランスよく食べることの大切さを理解しました。 3年：「よくかんで食べよう」よくかんで食べると消化や吸収を助けるばかりではなく、記憶力が良くなるなど、良い点がたくさんあることを知りました。給食の「かみかみメニュー」の紹介も併せて行いました。 4年：「おやつを食べ方を考えよう」おやつには栄養補給としての役割があるが、種類や量によっては病気になるなど体に害を及ぼすものもあることを知りました。 5年：「朝食を見直そう」朝食をとることで、一日のスタートがスムーズに切れることや、脳が活性化されることなどを知りました。「体」「頭」「お腹」と食を関連づけながら学習ができました。 6年：「日本型食生活を見直そう」「日本型食生活」が海外では人気を集めていることから、栄養バランスのよい「日本型食生活」について学びました。	
成果	日頃何気なく食べている食事に関して、短時間で学ぶことができ、食に関する興味関心を高めることができていた。	
課題及び 今後の展望	発達段階に応じで意識を高めることができたものの、日頃から気を付けていくためには、日常でも気を付けていくことが必要であると考えます。普段の給食の指導にもつなげられるようにしていきたい。	

⑪「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名		木津川市立木津南中学校					
該当項目 に☑	取組内容	☒ 教科等（総合） ☐ 学校行事等（ ） ☐ 部活動（ ） ☒ 特別活動（給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業） ☐ その他（ ）					
取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）		☒  ☐  ☐  ☐  ☒  ☒  ☒  ☒  ☒  ☐  ☐  ☒ 					
取組内容		食育月間 実施時期「6月」 取組名「給食に関する啓発活動の取組」 実施学年等：全学年 取組内容：給食委員会の取組として実施 １．掲示・呼びかけ等による啓発 ① ６月が食育月間であること ② 給食配膳時のエプロン・帽子・マスクをきちんと着用すること ③ 給食前後の手洗いの徹底 ④ 配膳をするときに残さずに配りきること ２．放送による献立紹介 取組名 「地域の食材を使った給食を考えよう 」 実施学年等：第２学年 総合 目的：木津川市の食材について理解し、尊重する心を育成し、地場産物を使用した献立を考えさせる。 取組内容：一斉指導にて、①地産地消の良さを知る。 ②地場産物や郷土料理を知る。 ③給食の地産地消の献立の確認。 グループにて、本などを参考にして地場産物（お茶、たけのこ、万願寺とうがらし、なす、九条ねぎ、大根）を使用した給食献立をグループで１品考える。 給食献立作成時のポイント ① 大量に調理できること ② 衛生的である（要加熱）こと ③ 季節感・旬を考えること ④ 食物アレルギー対応 クラスで１つより良い献立を選ぶ。					

	取組名「巡回指導」 テーマ：その日の献立に応じて、栄養素（カルシウム、鉄、タンパク質など） 地産地消、郷土料理、行事食、旬など 実施学年等 全学年 内容：栄養教諭が給食時間中に各クラスを巡回し、給食を教材とした食育指導を行う。 目的：学校給食を教材として活用することで、食への関心を高める。 日程：6月 <table><tr><td>1 日（月）</td><td>2 日（火）</td><td>3 日（水）</td><td>4 日（木）</td><td>5 日（金）</td></tr><tr><td>1－1 1－2</td><td>1－3 1－4</td><td>1－5 1－6</td><td>1－7 1－8</td><td></td></tr><tr><td>8 日（月）</td><td>9 日（火）</td><td>10 日（水）</td><td>11 日（木）</td><td>12 日（金）</td></tr><tr><td></td><td>1－9</td><td>2－1 2－2</td><td>2－3 2－4</td><td>2－5 2－6</td></tr><tr><td>15 日（月）</td><td>16 日（火）</td><td>17 日（水）</td><td>18 日（木）</td><td>19 日（金）</td></tr><tr><td>2－7 2－8</td><td>3－1 3－2</td><td>3－3 3－4</td><td>3－5 3－6</td><td>3－7 3－8</td></tr><tr><td>22 日（月）</td><td>23 日（火）</td><td>24 日（水）</td><td>25 日（木）</td><td>26 日（金）</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>29 日（月）</td><td>30 日（火）</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td></td><td></td><td colspan="3"></td></tr></table> 取組名「給食カレンダーの取り組み」 実施学年等：全学年 目的：給食センターの調理のようすや食材の写真を見ることで、食への興味・関心を高め、残食を減らす。 取組内容：配膳室前に給食カレンダーを掲示し、給食センターの調理のようすや食材の写真を、順次貼り付け解説を書き込み、その時々給食に興味を持たせる。	1 日（月）	2 日（火）	3 日（水）	4 日（木）	5 日（金）	1－1 1－2	1－3 1－4	1－5 1－6	1－7 1－8		8 日（月）	9 日（火）	10 日（水）	11 日（木）	12 日（金）		1－9	2－1 2－2	2－3 2－4	2－5 2－6	15 日（月）	16 日（火）	17 日（水）	18 日（木）	19 日（金）	2－7 2－8	3－1 3－2	3－3 3－4	3－5 3－6	3－7 3－8	22 日（月）	23 日（火）	24 日（水）	25 日（木）	26 日（金）						29 日（月）	30 日（火）								
1 日（月）	2 日（火）	3 日（水）	4 日（木）	5 日（金）																																															
1－1 1－2	1－3 1－4	1－5 1－6	1－7 1－8																																																
8 日（月）	9 日（火）	10 日（水）	11 日（木）	12 日（金）																																															
	1－9	2－1 2－2	2－3 2－4	2－5 2－6																																															
15 日（月）	16 日（火）	17 日（水）	18 日（木）	19 日（金）																																															
2－7 2－8	3－1 3－2	3－3 3－4	3－5 3－6	3－7 3－8																																															
22 日（月）	23 日（火）	24 日（水）	25 日（木）	26 日（金）																																															
29 日（月）	30 日（火）																																																		
成果	・地域の食材、旬の食材について、地産地消や食べる人のことを考えるなどの視点を専門的に学ぶことで、献立のアイデアを出すことに繋がった。 ・食への関心が高まり、給食にかかわってくださる方々に感謝の気持ちを持つことができた。																																																		
課題及び 今後の展望	・さらなる食育の充実に向けて、各教科等と食に関する指導を関連付けた取組を進める必要がある。 ・食に対する感謝の気持ちを持ち、食品ロスを減らしていくように努めなければならない。																																																		

⑫「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	久御山町立御牧小学校
該当項目 に ☒	取組内容 ☐ 教科等 () ☒ 学校行事等 (PTA 行事) ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐ 
取組内容	食育月間 取組名「給食試食会」 実施時期「令和8年6月8日」 実施学年等 第1学年児童保護者、PTA 役員(14名) 保護者が学校給食を実際に味わい、給食時間の児童の様子などを知ってもらうことをねらいとして、PTA 主催の給食試食会を実施しました。当日の献立は『ごはん、切干大根の豚キムチ、かき玉汁、牛乳』でした。 給食時間の参観と給食の試食の後、当日の給食ができるまでの様子を動画で視聴し、栄養教諭から安心安全な給食への取組や日頃の児童の様子について話をしました。
成果	保護者に実際に給食を食べていただき、「かき玉汁がふわふわしていた。」「キムチの辛さがちょうどよくて食べやすい。」などの感想を直接聞くことができました。 また、当日の調理中の動画を保護者に見てもらうことで、衛生管理に関する取組やアレルギー対応の様子を知ってもらうことができました。
課題及び今後の展望	現在は、参観する保護者と1年生は別々の教室で食べていますが、今後は児童と保護者が一緒に給食を食べるなど、保護者が給食にふれたり、児童と一緒に食事について考えたりする機会をより一層増やしていきたいと考えています。

⑬「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	久御山町立久御山中学校
該当項目 に ☒	取組内容 ☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☒ 
取組内容	食育月間 取組名「 ICT 機器を活用した給食時間における食育の取組 」 実施時期「 6 月 」 実施学年等 全学年 給食時間に、食育動画を活用して食育月間についての紹介や和食、衛生管理についての啓発を行いました。食育動画は、校内のクラウドで共有することで、給食時間にすぐに再生できるように工夫しました。動画の中では、給食室でのだしのとり方や、衛生管理について触れ、食育が身近であり、給食時間の配膳でも衛生に配慮できるような内容としました。また、クイズも盛り込むことで、楽しみながら取り組めるようにしました。   
成果	給食を活用することで、食育を身近に感じることができ、生徒の食べることへの興味関心につながった。 全校で同じ動画を再生することで、統一した指導を行うことができた。
課題及び今後の展望	今後は、I C Tを活用して生徒へ食育に関するアンケート調査を実施するなど生徒と相互につながる食育を行っていきたい。

⑭「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	井手町立泉ヶ丘中学校																	
該当項目 に ☒	取 組 内 容	☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()																
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	<table border="0"> <tr> <td>☒ </td> <td>☐ </td> <td>☒ </td> <td>☐ </td> <td>☒ </td> <td>☐ </td> </tr> <tr> <td>☐ </td> <td>☒ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☒ </td> </tr> </table>						☒ 	☐ 	☒ 	☐ 	☒ 	☐ 	☐ 	☒ 	☐ 	☐ 	☐ 	☒ 
☒ 	☐ 	☒ 	☐ 	☒ 	☐ 													
☐ 	☒ 	☐ 	☐ 	☐ 	☒ 													
取組内容	食育月間 取組「先生にインタビューしよう！」 目的：毎日食べている給食や食育への関心を深める。 先生たちが好きな給食や、食生活で気を付けていることをインタビューして、自分の食生活をふりかえる機会とする。 対象：全学年（133名） 内容：保健委員が教師にインタビューを行う。 【質問1】好きな給食は何ですか。 【質問2】食生活で気を付けていることは何ですか。 保健委員が編集したインタビュー動画を、給食時間に全クラスで視聴する。																	

⑮「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	宇治田原町立宇治田原小学校												
該当項目 に ☒	取組内容 ☒ 教科等 (総合的な学習の時間) ☒ 学校行事等 (全校茶摘み) ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食)・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()												
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	<table border="0"> <tr> <td>☒ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☒ </td> <td>☒ </td> <td>☒ </td> </tr> <tr> <td>☐ </td> <td>☒ </td> <td>☒ </td> <td>☒ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> </tr> </table>	☒ 	☐ 	☐ 	☒ 	☒ 	☒ 	☐ 	☒ 	☒ 	☒ 	☐ 	☐ 
☒ 	☐ 	☐ 	☒ 	☒ 	☒ 								
☐ 	☒ 	☒ 	☒ 	☐ 	☐ 								
取組内容	食育月間 取組名「 全校茶摘みの取組 」 実施時期「 6 月 」 実施学年等：全校 本町は、緑茶発祥の地として全国にその名が広まっています。本校には、全国でも珍しく、学校茶園があります。五感を使ってお茶の良さを知り、仲間と収穫の喜びを分かち合いふるさとの魅力を語れる子どもたちを育てるために全校茶摘みを毎年行っています。茶摘みは、たてわり班の中で、1年と6年、2年と5年、3年と4年がペアになり一芯二葉を意識してお茶摘みを行い地場産物に興味をもつきっかけとなりました。 食育月間 取組名「 手もみ製茶体験 」 実施時期「 6 月 」 実施学年等：4年生 4年生では、本町出身の永谷宗円翁が考え出した緑茶の作り方を学び、摘んだ茶を手でもみ製茶体験をしています。地域の方の支援のもと先人の苦労や工夫に思いをはせ、多くの人にお茶を飲んでもらいたいという願いを感じながら体験しています。 食育月間 取組名「 好き嫌いをなくそう 」 実施時期「 6 月 」 実施学年等：給食委員会 給食委員会では、残食を減らすために残食が多そうなメニューを献立表から選び、どうしたら全校のみんなが残さず食べられるのかを新聞にして発信しました。食べ物に含まれる栄養素やその食材の摂取による健康への効果を考えて新聞にすることで、全校児童に一口でも多く食べてもらいたいと考えています。												

	食育月間 取組名「入梅献立、かみかみ献立」 実施学年 全校 入梅献立として、「いわしの梅煮」を出しました。入梅の意味である「梅の実が熟し、梅雨に入るころ」を意識させながら、この時期に一番脂がのっておいしい鰯を組み合わせた献立にしました。時間をかけて骨までじっくり煮ることで、よく噛んで食べることも意識させました。 かみかみ献立では、6月4日の「虫歯予防デー」にちなみ「ししゃもの磯辺揚げ」や「かみかみそ汁」などを提供しました。食材を大きめに切ってよく噛み唾液の分泌を促すことを意識させました。 食育月間 取組名「サラダで元気」 実施学年 全校 6月11日（木）の給食に元気サラダを提供しました。この献立は、「サラダで元気」という絵本に出てくる献立です。そこで、全校児童に「サラダで元気」の読み聞かせ動画を見せて、元気サラダに込められた思いを共有することで残さず食べることを意識付けしました。 食育月間 取組名「 みんなが大好きなもの、でも体には・・・ 」 実施時期「 6月 」 実施学年等：給食委員会 給食委員会では、ファストフードやおかしやジュースなど子どもたちが好む食品に含まれている体に良くない成分について新聞で発信しました。少量なら大丈夫でもたくさん食べたり、毎日食べ続けたりすることで体に起こる変化などを新聞にまとめて全校に発信することで自分の食生活について見直すきっかけとなることを意図しました。
成果	「全校茶摘み」 たてわり班で絆を深めながら、お茶の香りを楽しんだり、郷土の特産であるお茶について興味を持ったりすることができました。昨年度は、摘んだ茶葉を持ち帰ることはしなかったのですが、持って帰りたいという子どもたちの声が多かったので、本年度は、持ち帰り用の茶葉摘みの時間を設定しました。 「手もみ製茶体験」 地域の方と共に交流し、お茶の香りや茶葉の変化を楽しみながら手もみで製茶をすることができました。また、自分たちで製茶の体験をし、実際に飲むことでおいしいお茶を飲めるようになるまでの苦労や過程を知り、茶農家の大変さを感じることができました。 「サラダで元気」 給食時間に読み聞かせをしたことで、いつもよりも野菜を食べてみようと思って食べた児童が多かったです。そのため、残菜がいつもより減ったので、今後もこのような取組ができれば良いと思いました。

課題及び 今後の展望	「入梅献立、かみかみ献立」 鰯の梅煮は、今年も骨まで食べることができた児童が少なかったです。昨年度の栄養指導の際に、5年生に牛乳が苦手な人でも魚の骨からカルシウムが取れるという話を栄養教諭からしました。しかし、時間が経ってしまったことで忘れてしまった子どもたちも多い様子でした。給食委員会などの取組で、もっと噛むことの大切さや栄養素などを全校に広めていけたらと思います。 「好き嫌いをなくそう」「みんなが大好きなもの、でも体には・・・」の取組では、給食委員会の新聞作りを6月中に行うことができましたが、発信が7月に入ってからになってしまったので具体的な成果がまだ見えていません。「好き嫌いをなくそう」の取組で残食が減ることがあったら今後も継続して行っていけたら良いのではないかと考えています。
-----------------------	---

⑩「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	宇治田原町立維孝館中学校																	
該当項目 に ☒	取 組 内 容	☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()																
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	<table border="0"> <tr> <td>☒ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☒ </td> </tr> <tr> <td>☐ </td> <td>☒ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☒ </td> </tr> </table>						☒ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☒ 	☐ 	☒ 	☐ 	☐ 	☐ 	☒ 
☒ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☒ 													
☐ 	☒ 	☐ 	☐ 	☐ 	☒ 													
取組内容	食育月間 取組名「おいしい給食いっぱい食べて元気ニコニコ」 実施時期「令和8年5月～令和8年6月」 対象学年は中学校1～3年生です。取組の目的は「残さずに給食を食べる」「好き嫌いせず食べる」「1つ1つ味わって食べる」の3つです。 また、給食委員会で現在課題として挙げられている ①配膳に時間がかかりすぎている(食事の時間が短い) ②残食を少なくする などについての、取り組みを実施していこうと話し合いを進めています。																	
成果	給食委員会の中では、「どのようにすれば、みんなが楽しく好き嫌いなく、たくさんの給食を毎日食べられるか」ということについて話し合い、食についての意識を高めることができた。																	
課題及び 今後の展望	更に子どもたちが楽しく給食を食べられるよう、給食時間中に曲放送を行うことを考えています。また、残食をさらに減らすことができるよう学級ごとで競い合う取組等を全校で行い、給食に対する関心や子どもたちの苦手克服に努めていきます。																	

⑰「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	精華町立川西小学校	
該当項目 に☑	取組 内容	☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☐  ☐ 	
取組内容	食育月間 取組名「 ①歯と口の健康週間 ②残食チェック ③ワゴンの返却マナー」 実施時期「 6月 」 実施学年等 全学年      ①学校の食育目標と、歯と口の健康習慣に合わせてよく噛んで食べることにについて動画を作成し、全学年が給食時間に視聴した。 ②残食を減らしたり、苦手なものにチャレンジできるよう、1週間残食チェックを行い、掲示中。1週間食べきった学年に賞状を渡す予定で、苦手なものでもチャレンジするよう指導を行う予定。 ③ワゴンの返し方を給食委員会で抜き打ちチェックし、きれいに片づけてもらえるよう、各自で考えたポスターの作成を行った。委員会の児童に各クラスへポスターを持って話に行く予定。	
成果	①動画の中に噛むことについてのクイズを入れていたが、知識が定着してきているようで、噛む回数や、噛むとどんなことがいいのかはしっかり分かっているようであった。 ②意欲的に取り組んでくれるクラスが多く、頑張っ食べようという気持ちの表れが残食量に出ていたように感じた。 ③ワゴンの汚い返しかたを実際に給食委員会に見てもらうことで、返し方のマナーがよくなることに気づけた。ポスター配布の時に他の児童にも見直してもらえるよう啓発予定。	
課題及び 今後の展望	①噛むことがなぜ大切なのかは理解していたが、実際に噛むというのになかなか意識が付きにくいので、噛むくせづけを中心とした実践的な啓発が必要である。 ②現在実施中ということもあるが、和え物の残が目立つ。献立の工夫や食育指導の継続が必要である。 ③児童への啓発は次週を予定しているので、啓発後の変化、また後から返しに来る児童への指導も必要。	

⑱「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	精華町立精華中学校
該当項目 に ☒	取組内容 ☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	☒  ☐  ☒  ☐  ☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐ 
取組内容	食育月間 取組名「 歯と口の健康週間 よく噛んで食べる献立 」 実施時期「 6月4日～10日 」 実施学年等 全学年 【内容】噛みごたえのある食材や、歯を強くするためにカルシウムの多い食材を取り入れた献立を実施。委員会の生徒が献立についての一言メモとクイズを出題し、この期間の給食に対しての理解を深める。ポスターを配布し掲示する。 【目的】カルシウムを多く含む食材について知る。 よく噛むことのメリットについて伝え、実践する。 ・唾液がたくさん出て、口の中が洗われる。 ・あごの骨や筋肉が発達して、歯並びが良くなる。 【献立内容】  ・牛乳 ・ツナ大豆ごはん ・きびなごのから揚げ ・麴のみそ汁  ・牛乳 ・ごはん ・高野井の具 ・レタススープ

	 ・牛乳 ・ごはん ・ピリ辛とり肉じゃが ・大豆のカリポリ揚げ
成果	カルシウムといえば牛乳というイメージがある中で、大豆製品や小魚等を使った給食を提供し、カルシウムが豊富な食材の紹介ができ、理解が深まった。 また、委員会の生徒たちからクイズなども通して呼びかけることでよく噛むことのメリットなどが伝えられた。
課題及び 今後の展望	

⑱「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	相楽東部広域連合立和東小学校	
該当項目 に ☒	取 組 内 容	☒ 教科等 (学級活動) ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☒  ☐  ☒ 	
取組内容	食育月間 取組名「給食センター見学を通して、食と生産現場のつながりを学ぶ」 実施時期「6月」 実施学年等1年生 (約17名) 6月の食育月間に合わせ、1年生を対象に給食センター見学を実施しました。本取組は、普段食べている給食がどのように作られているかを実際に見ることで、食生活に対する関心を高めるとともに、食材の生産や流通、調理の現場を身近に感じることを狙いとしています。 見学では、大量の食材を扱う調理機器や、衛生管理の徹底された現場の様子を実際に見ることで、調理員の方々の苦労や工夫を直接学ぶ機会となりました。また、給食に使われる食材が地元の農産物と深く関わっていることを理解し、生産者への感謝の気持ちを育むことも目的としています。	
成果	見学を終えた児童からは、「大きなしゃもじや回転釜にびっくりした」「給食を毎日作ってくれてありがとうという気持ちになった」といった感想が多く聞かれました。食の現場を目の当たりにしたことで、給食に対する親近感や関心が一段と高まりました。また、食材が自分たちの手元に届くまでの過程を知ることによって、「食べ残しをしない」という意識や、食べ物への感謝の心(いただきます・ごちそうさま)をより具体的に実践しようとする姿勢が見られるようになりました。	
課題及び 今後の展望	見学で得た学びを一過性のものとせず、日々の給食時間における指導と連動させることが課題です。今後は、センターで働く方々の工夫や地産地消の食材について、学級での振り返りや給食だよりを通じて継続的に発信していきます。また、保護者にも見学の様子を伝え、家庭での食育とも連携しながら、子どもたちが「食」の大切さをより深く理解できるよう取り組んでいきたいと考えています。	

②「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	相楽東部広域連合立南山城小学校												
該当項目 に ☒	取組内容 ☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()												
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	<table border="0"> <tr> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☒ </td> <td>☐ </td> </tr> <tr> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> </tr> </table>	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☒ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 
☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☒ 	☐ 								
☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 								
取組内容	食育月間 取組名「 歯と口の健康週間の取組 」 実施時期「 6 月 」 実施学年等：全学年 養護教諭と連携し、各学年に「かむことの大切さ」について、給食時間の指導を実施しました。 また、6月4日～10日の給食では、歯と口の健康週間にちなみ、よくかんで食べる献立(カミカミメニュー)を実施することで、よくかんで食べる意識付けを行いました。												
成果	指導において、実際に一口30回かんで食べる体験をしたことで、かむことの大切さや、よくかんで食べることで食べ物の味が変化することを体感することができました。 後日、児童から「今日の給食で20回かんで食べた!」という声もあり、よくかんで食べることを意識できている様子が見られました。												
課題及び今後の展望	『課題』 一度きりの指導であったため、よくかんで食べる習慣作りに繋げることが難しかった。 『今後の展望』 今後継続して指導を行うとともに、給食にもカミカミメニューを積極的に取り入れることで、よくかんで食べる習慣をつくるための環境作りに取り組みたいです。												

②「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	亀岡市立詳徳小学校
該当項目 に☑	取組内容 ☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・ <u>委員会活動</u> ・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☒ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
取組内容	食育月間 取組名『手を洗おう』ポスターの取組 実施時期「6月」 実施学年等：小学1年生～6年生 全クラス257名 給食・健康委員会で、これから暑くなり、体調管理が難しくなる時期に入るので、衛生面（食中毒等）に気をつけて給食を食べることができるようにしようという話になり、2、3人のグループごとに「手を洗おう」ポスターを作成して各手洗い場に掲示することになりました。取組のお知らせは、全校集会でしました。 期間：6月1日（月）～6月30日（火） 取組単位：全校  
成果	普段から給食前の手洗いを頑張っている児童が多いのですが、ポスターが掲示されたことで、より意識して手洗いができていたように思います。
課題及び今後の展望	給食前に手洗いをする子は多かったのですが、休み時間の後に手洗いをしている子は少なかったように思います。今後は、休み時間後も手を洗うことを意識させ、清潔な手で次の授業にのぞめるようにしていきたいです。

②「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	京都府亀岡市立亀岡川東学園						
該当項目 に ☒	取 組 内 容	☒ 教科等 (生活单元) ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☐ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()					
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐ 						
取組内容	食育月間 取組名「夏野菜カレー作りの取組」 実施時期「6月」 実施学年等：特別支援学級（前期課程） ・他者と関わることや自ら課題を決定する課題解決型学習が難しい児童が多い特別支援学級において、コミュニケーション能力や課題解決力を育むことを目的として、夏野菜カレー作りを行いました。児童自身が入りたい具材を考えたり、買い物をしたり調理をしたりすることで、食事への関心を深め、達成感を育むことができるような活動を行いました。 ・夏野菜に触れることで、季節の食材に対する興味・関心を深め、食材の生産に関わる人へ感謝の気持ちをもてるように指導しました。 ・調理時は2グループに分かれて取り組むことで、一人一人責任をもって取り組めるようにしました。						
成果	・児童自身が積極的に意見を出し合い、見通しをもって計画を立てることができました。 ・夏野菜を自分たちで育てて調理することで、今まで苦手だったものも食べてみようという気持ちが生まれていました。 ・活動の中で協力することを大切に、みんなで育てることや調理することの楽しさを知ることができました。						
課題及び 今後の展望	・夏野菜を育てていく中で、水やり当番を忘れてしまうことがあったので、自分達で声を掛け合って取り組めるようにする必要がありますと考えました。 ・今後は、今回の活動を他の人にも知ってもらえるようなポスターを作成したり、発表したりする機会を設けたいです。また、お家でも今回の活動を活かして、自分から料理作りに挑戦してほしいと思います。						

㊸「食育月間」取組実績報告書

学 校 名	亀岡市立育親学園	
該当項目 に☑	取 組 内 容	☐ 教科等 (総合的な学習の時間) ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☐ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☒  ☐  ☐ 	
取組内容	食育月間 取組名「なぜ農業は必要なのか？」 実施時期「5月～6月」 実施学年等「2ndステージ(5・6・7年生)」 西部地域の農業や食に対する関心を高め、西部地域の特色として「西部のお米はなぜおいしいのか」を切口に、縦割り班で「えんたくん(丸板段ボール)」を活用した対話型学習を行った。子ども達自らの問いを受け、「地域の農産物の価値を体感し、6種類のお米(西部米・西部米の古古米・亀岡米・酒米・ジャスミン米・バスマティ米)の食べ比べを通して「違い」に気づき、地域農業への関心を高め、体験活動(田植え)への意欲につなげた。さらに田植え後に子ども達からわいてきた疑問等を直接農家の方に聞く座談会を実施した。    	
成果	西部地域で生産されているお米(有機米含む)の特徴や魅力を体感することで、違いに気づいた。地域の農家の方との座談会では、気になっていることや疑問に思っていたことを聞き、あらためて農業の大変さややりがいをもっておられる農家の方に対して感謝の気持ちを持った。さらに自分たちはこれからどうしていけば西部地域の農業が守られていくのか考えるきっかけとなり、次への学びに繋がった。	
課題及び 今後の展望	これからの稲の生育を観察すると共に「なぜ、西部米はおいしいのか」地域の魅力発信につなげていく。(地域農業の価値と継続)	

②「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	南丹市立美山小学校
該当項目 に ☒	取組内容 ☒ 教科等 (生活科) ☐ 学校行事等 (☐ 部活動 (☐ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 (
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☒  ☒  ☐ 
取組内容	食育月間 取組名「実えんどうのさやむき」 実施時期「6月10日」 実施学年等 1年生 地域の方が育てられた「実えんどう」のさやむきを1年生が体験した。次の日の給食の「えんどう豆ごはん」で全校児童がその豆をいただいた。   
成果	・豆のさやむきは初めて経験する児童がほとんどであり、「ポンッ」と音を立てて出てくる豆に驚きながら、「もっとむきたい。」と意欲的に取り組む姿が見られた。また、「早く食べたい。」と発言するなど、喫食への意欲を高める様子も見られた。 ・2年生以上の児童の中には、1年生がむいてくれた「えんどう豆」を意識しながら、「おいしい」「大きい豆だね」と感想を伝え合い、食材や人とのつながりを感じて味わう様子が見られた。
課題及び今後の展望	・地域の方が育てられた「実えんどう」であるということは伝えられているが、農家の方の顔まではわからない。そのため、給食週間などに、給食の食材に携わってくださっている方々に来ていただくことで、児童はさらに食材に興味をもてるのではないかと思います。

②「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	南丹市立美山中学校	
該当項目 に☑	取 組 内 容	☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・ <u>委員会活動</u> ・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	☒  ☐  ☒  ☐  ☒  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☐  ☒ 	
取組内容	食育月間 取組名「 生徒会保健部 給食スピードアップ週間 」 実施時期「 6月15日(月)～6月19日(金) 」 実施学年等：全校生徒対象(1年生18名、2年生23名、3年生28名) 〈ねらい〉 生徒が主体となり素早く配膳することで食べる時間を確保し、食材への興味・関心を高めたり、よく噛んで味わって食べたりすること、給食の量を均等かつ美しく配膳できるようになることを目指す。 〈内容〉 - 給食当番生徒は協力して素早い配膳を心がける。 - 保健部生徒と担当教員が審査員となり、学年ごとの配膳(量は均等か・こぼれていないか・配膳完了時間)を評価し、点数化する。 - ランチルームに各学年の得点表を掲示し、給食準備への意識づけを行う。   	
成果	期間中は身支度や配膳を素早く行う姿や、盛り付け方に気を配る様子が見られました。生徒は、効率的かつ美しく配膳するための工夫点を考え、給食当番同士で声を掛け合いながら、協力して配膳することができました。 また、学年対抗形式で取り組んだり、ランチルームに各学年の記録を掲示したりすることで、配膳時間の短縮や適切な盛り付けへの意識が高まりました。	

	その結果、給食を落ち着いて味わう時間が確保でき、献立メッセージを傾聴する姿勢も向上しました。 生徒がより主体的に給食準備に取り組む態度が身に付き、生徒自身が、みんなで協力して取り組むことの意義や大切さを改めて感じる有意義な取組となりました。
課題及び 今後の展望	6月のテーマ献立である「歯と口の健康週間献立」に併せて、本取組を実施することで、よく噛んで食べることや食材への興味・関心をさらに高めることができるのではないかと感じました。 また、取組がない期間においても、生徒が自分たちで主体的に給食準備を進められるよう、教員が必要以上に手伝わず見守ることも大切であると感じました。 今後も、ゆっくり味わって給食を食べる時間を確保できるよう、丁寧かつ素早く配膳できるように声掛けを継続していきます。

㊼「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	京都府京丹波町立和知小学校
該当項目 に☑	取組内容 ☒ 教科等 (生活科) ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☐ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐ 
取組内容	食育月間 取組名「旬の食材を味わおう」 実施時期「6月」 実施学年等 1年生 本校では、地域の方が児童の学習を支援してくださる「和知小学校地域教育協議会（以下、うらら会）」が設置されており、その方々と連携した食育活動を大切にしています。 その一環として、1年生が「えんどう豆のさやむき体験」を行いました。このえんどう豆は、昨年12月に現2年生が学校園に種を植え、収穫したものです。当日は、1年生がうらら会食育支援部の方にさやのむき方を教えていただきながら、一生懸命むきました。初めて経験する児童もあり、「〇個も入っていた!」「赤ちゃん豆がある!」と楽しく会話を弾ませていました。 翌日の給食では、むいた豆が「えんどうご飯」として提供されました。この日は1年生の保護者を対象にした給食試食会も重なり、親子で体験の思い出を振り返りながら、楽しい給食時間を過ごすことができました。   
成果	地域の方と食を通じた交流や、児童が自ら栽培・収穫・さやむきに関わることは、食べる意欲の向上に繋がっています。実際に、豆が苦手な児童も「1年生が頑張ってくれたから」と残さず食べようと努力する姿が見られました。
課題及び今後の展望	家庭でも食事の手伝いをしたり、祖父母の家にある畑に触れる児童も多いことから、農作物への関心や、意欲的に関わろうとする態度を育んでいくことを期待します。

②「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	京丹波町立瑞穂中学校												
該当項目 に ☒	取組内容 ☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()												
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	<table border="0"> <tr> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☒ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> </tr> <tr> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> <td>☐ </td> </tr> </table>	☐ 	☐ 	☒ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 
☐ 	☐ 	☒ 	☐ 	☐ 	☐ 								
☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 								
取組内容	食育月間 取組名「食に関する学習～中学生に必要な栄養量～」 実施時期「令和8年6月24日」 実施学年等 1年生・2年生 栄養教諭を中心として成長期に必要な栄養量について知り、からだ作りを意識した食習慣をねらいに授業を行った。学習の後半は、給食コンテストとして、個人で献立を考えてコンテストを行った。献立は、栄養バランスはもとより、ネーミングや地元でとれた食材の使用など工夫された内容で献立作成を行った。校内審査と栄養教諭の審査を受けて、選ばれた献立が給食メニューとして登場する予定である。												
成果	授業の導入で、みずほ屋という食堂で自分が食べたい昼食を選び、その合計金額がカロリーだということからはじめた。個人によってカロリーが過不足がはっきりしていた。給食を参考に栄養バランスについて学び、献立作成では、アイデアいっぱいの献立を作成することができた。今後、コンビニ等で食品を買う時や冷凍食品等で食事を済ませる時でも栄養バランスにも目を向けられることを期待したい。												
課題及び今後の展望	食に関する意識を高めていけるよう、家庭科や他の教科と連携し取組がもっと勧められたらいいと考える。												

㊸「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	綾部市立吉美小学校					
該当項目 に☑	取 組 内 容	☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()				
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐ 					
取組内容	食育月間 取組名「 かみかみカルシウム給食 」 実施時期「 6月4日～10日 」 実施学年等 全学年 6月4日～10日の歯と口の健康週間に合わせて給食で噛み応えのある食材やカルシウムを多く含む食材を使用した「かみかみカルシウム給食」を実施しました。給食時間の放送で、それらの食品について紹介したり、クイズ形式にして児童たちが楽しめるようにしたりしました。また、歯と口の健康に大切な栄養素や噛むことの大切さについての掲示物を作成・掲示しました。 取組名「 委員会による給食時間の放送の取組 」 実施時期「 6月15日～26日 」 実施学年等 全学年 保健・給食委員会の児童が給食時間にその日の給食の紹介やクイズを放送しました。					
成果	毎日カルシウムや噛むことの効果について知らせ、実際にかみかみカルシウム給食を食べることで、よく噛んで食べる様子が見受けられました。 児童自身が食に関する内容を調べ、伝えることで、学びを深めることができました。また、全校児童は放送を聞いて、楽しみながら学ぶ姿がみられました。					
課題及び 今後の展望	取組中は興味・関心を持っていても、その時期がすぎてしまうと意識が薄れてしまうため、よく噛むことなどの意識を定着させる必要があると感じました。11月の「いい歯の日」に歯の健康について再度知らせる等、継続的に取り組んでいきたいと思います。					

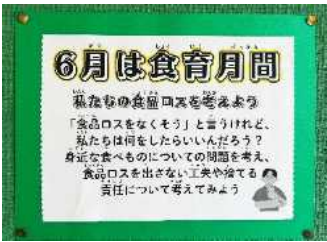
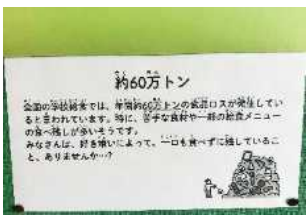
②「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	綾部市立綾部中学校	
該当項目 に ☒	取 組 内 容	☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐ 	
取組内容	食育月間 取組名「歯と口の健康週間に関する献立の実施」 実施学年等：全学年 ねらい：よくかんで食べることの大切さや、丈夫な歯を作るための食事について理解し、歯や口の健康を考えて食べようとする態度を養うことを目的とした。6月の給食目標「よくかんで食べよう」を意識させる取組として実施した。 取組内容：6月4日から10日までの「歯と口の健康週間」に合わせ、6月4日から10日までの給食に、かみ応えのある食材やカルシウムを多く含む食材を取り入れた献立を実施した。給食時には、広報部の生徒が歯と口の健康に関する放送を行った。また、かむことの効果について、給食配膳室前に掲示した。 	
成果	よくかむ食材を多く取り入れたことで、自然とかむ回数が増えた。 給食室前にかむことについて掲示をしたり、食べながら放送を聞いたりすることで、よくかむことの大切さやカルシウムの大切さを意識して食べることができた。	
課題及び 今後の展望	6月の歯と口の健康週間にかむことを意識する献立を実施することで、歯科検診や保健だよりの内容とも関連づけて考えられるので、今後も食育月間の取組として続けていきたい。	

③〇「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	福知山市立庵我小学校					
該当項目 に ☒	取 組 内 容	☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☐ 特別活動 () ☒ その他 (掲示物・ポスター配布)				
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☐  ☐ 					
取組内容	取組名「1か月の残菜量の掲示」「残飯をなくそう」 実施学年等 全校児童 毎月、給食室前の廊下の掲示板に、給食の残菜量をグラフにして掲示しました。児童は、廊下を通ったり、給食時に食器等を運んだりする際に、掲示物を見て毎月の残菜量を確認していました。 取組名「旬の食材の掲示」 実施学年等 全校児童 季節の旬の食材について給食室前の廊下の掲示板に掲示しました。季節の旬の食材と栄養について知ることができました。 取組名「だしで味わう和食の日ポスターの配布・掲示」 実施学年 5年生 だしで味わう和食ポスターを配布・掲示します。					
成果	毎月の残菜量などを確認して残菜を減らそうと意識できました。 委員会などで取り組みを考える機会となりました。 旬の食べ物やその効果をみて「大事だから、食べたい!」という声を聞くことができました。					
課題及び 今後の展望	日常的に啓発していけるものや、期間を設定して啓発していくものなど、様々な方法を通して食育に興味を持ってもらえる活動を行っていきます。					

③「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	福知山市立三和中学校	
該当項目 に ☒	取組 内容	☒ 教科等 (総合的な学習の時間) ☐ 学校行事等 () ☒ 部活動 (自主活動部) ☒ 特別活動 (<u>給食</u> ・クラブ活動・ <u>委員会活動</u> ・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	☒  ☒  ☒  ☐  ☐  ☒  ☐  ☒  ☒  ☒  ☐  ☐ 	
取組内容	取組名「生活アンケートの実施」 実施学年 全校生徒 担任との二者懇談に向けて生活アンケートを実施し、その中に「毎日朝食を食べていますか」という項目を設けました。アンケート結果から各学年の朝食摂取状況を把握することができ、朝食を食べていない生徒や生活習慣に課題のある生徒への保健指導に活用しました。 取組名「食に関する内容の放送」 実施学年 全校生徒 広報委員会では、お昼の放送で給食の献立や使用されている食材について「おいしい話」として紹介しています。給食や食材に関する情報を全校生徒へ分かりやすく伝えることで、給食への興味・関心を高めることができました。また、食材や栄養について知る機会となり、食への理解を深めることにつながっています。 取組名「ランチルーム掲示」 実施学年 全校生徒 食品ロスをテーマに掲示物を作成し、ランチルームに掲示をしました。給食の残菜など身近な食べ物についての問題を取り上げ、食品ロスを出さない工夫や捨てる責任について考える機会となりました。   	

	取組名「 万願寺とうがらしの収穫体験 」 実施学年 2 年生 株式会社 Season 様にご協力いただき、地域の特産品である万願寺とうがらしの収穫を体験しました。ハウスの中は 30 度を超える気温でしたが、とても楽しそうに収穫する様子が見られました。また、代表取締役の久保様から、農業への思いや今後の課題を聞かせていただき、地元の農産物への理解や関心を高める機会となりました。 取組名「 きゅうりの栽培 」 実施学年 自主活動部（部活動） 生徒が企画し、きゅうりの栽培を行っています。当番を決めて毎日水やりを行い、成長を見守っています。7 月には収穫したきゅうりを使い、調理実習を行う予定です。
成果	・給食時の放送や掲示物など、日頃から食に触れる機会を作ることで、食への関心を高めることができました。 ・万願寺とうがらしの収穫体験やきゅうりの栽培を通して、栽培の大変さや収穫できる喜びを味わうことができ、地元の農産物や食材への理解や関心、愛着を高めることができました。
課題及び 今後の展望	・地域とのつながりを生かした体験活動を今後も継続して実施し、地元の農産物への理解や愛着をさらに深めていきたいです。また、栽培から収穫、調理、給食での活用までを関連付けた学習の充実を図りたいです。 ・教科や学級活動と連携しながら、給食を生きた教材とした食育の機会をさらに充実させたいです。また、学んだ内容を家庭での食生活につなげられるよう、家庭への情報発信や啓発も工夫して実施していきたいです。

③②「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	舞鶴市立与保呂小学校	
該当項目 に☑	取組 内容	☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動 委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	☐  ☐  ☐  ☒  ☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒ 	
取組内容	食育月間 取組名「歯と口の健康週間で食生活改善に導く取組」 実施時期「6月」 実施学年 全学年 食育月間の取組として、6月4日から10日の「歯と口の健康週間」を主軸に保健と給食、委員会活動が協力しながら活動を行いました。 まず、保健では「歯の大切さ」、給食では「噛むことの良さ」の掲示を行いました。 「歯の大切さ」の掲示では、カバの口をめくると、切歯や犬歯、臼歯など歯の位置によって名前と役割が違うことや歯垢の特徴、歯の磨き方やブラシの当て方を知らせました。  「噛むことの良さ」の掲示では、よく噛むと良いことがたくさんあることを伝えるために、あいうえおの頭文字に続く空欄を埋めるクイズを作り、めくると答えと役割を知らせました。  給食献立では、大豆や牛蒡、切り干し大根など、いつもより噛み応えのある給食を提供し、給食指導では、歯やあごの発達を促すために、一口30回を目	

	安によく噛んで食べるよう呼びかけました。噛む回数の減るカレーや丼物以外の給食は、ごはんには掛けずに食べるよう指導も合わせて行いました。 給食環境委員会では、6月の活動として自分たちが出来る事を相談した結果、かみかみ献立の日は、放送での呼びかけと各クラスでの「よく噛めたかチェック」を行いました。放送内容はクイズ形式で、「今日のかみかみ献立は何でしょう?」と問いかけた後、答えを発表しました。「よく噛めたかチェック」は、クラス単位で30回以上噛めたかチェックし、意識を高めました。
成果	保健・給食・委員会が連携を取って活動する事で、学校全体で意識した活動に繋がりました。特に委員会が行った放送と「よく噛めたかチェック」は、給食を食べていると放送が始まり、かみかみ献立を考えながらクイズに回答するといった一連の流れが定着すると、「今日のかみかみはどれか?」と考えながら答える姿が見られるようになりました。 カレーライスや丼ぶり以外はごはんには掛けないようにする指導は、栄養士から呼びかけ、その後を担当に託した結果、継続的な指導となり改善に繋がりました。
課題及び 今後の展望	今後も継続的な活動に繋がるよう、各分野と連携をとりながら行っていきます。

③「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	舞鶴市立加佐中学校
該当項目 に ☒	取組内容 ☐ 教科等 () ☒ 学校行事等 (ジャガイモ収穫体験) ☐ 部活動 () ☐ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☒  ☐  ☐ 
取組内容	食育月間 取組名「小・中学校給食に使用される舞鶴産ジャガイモの収穫体験」 実施時期「 6 月 30 日 (火) 1・2 校時」 実施学年等：全学年 加佐中学校の校区内の農場で作られているじゃがいもの収穫選別作業体験を行いました。機械で掘り起こされたじゃがいもを手作業でサイズ別にかごに入れる選別作業と畑からトラックまでかごを運ぶ作業を体験しました。 
成果	・じゃがいもを掘り出す体験を通して、普段食べている食材がどのように作られているかを実感することができました。 ・自分たちが住んでいる地域の中で身近な野菜が作られていることを知るきっかけになりました。 ・じゃがいもの選別作業の大変さを実感し、生産者の方の努力の結果、安心・安全に食べられていることに気付くことができました。
課題及び今後の展望	・学校給食や家庭の食事の中で、地産地消に目を向けるきっかけにしていきたいです。 ・今回の体験を通して、加佐地域の魅力発信に繋がってしていきたいです。 ・収穫したじゃがいもが 7 月の学校給食で使用される予定であり、自分たちが関わった食材を実際に食べることで、地産地消への理解をさらに深めることが期待されます。

㊼「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	宮津市立府中小学校					
該当項目 に ☒	取 組 内 容	☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()				
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐ 					
取組内容	食育月間 取組名「歯を大切にしよう」 実施時期「6月」 実施学年等：全クラス 本校の実態として、むし歯を保有している児童は少ないが歯磨きの習慣化に不十分さが見られます。また、早食いの児童が多く見られる一方で、よく噛めず遅食傾向の児童がいます。一生使う自分の歯の大切さを知るとともに、歯と歯肉の健康のためには「歯磨き」と、「食事」が大切であることを知ること をねらいに、栄養教諭と養護教諭による授業を行いました。歯ブラシの持ち方、歯の磨き方以外に、低学年では「虫歯になりにくいおやつの食べ方」、中学年高学年では「歯に良い食べ物」について学びました。また、「よく噛む」ことについても学習をし、咀嚼チェックガムを使って自分の噛む力を知りました。					
成果	自分の歯ブラシの持ち方や歯の磨き方、食事・おやつの食べ方について振り返り、今後の目標をたてることができました。 歯に良い食べ物について知ることができました。 給食の時間では、よく噛むことを意識する姿が見られました。					
課題及び 今後の展望	今回学習したことが定着するよう、今後も継続して指導を行ってまいります。					

㊦「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	宮津市立宮津中学校
該当項目 に ☒	取組内容 ☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	☐  ☒  ☒  ☒  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☐  ☒ 
取組内容	食育月間 取組名「強い骨をつくるための工夫を考え、実践するための取組」 実施時期「6月」 実施学年等 中学1年生 全クラス 中学1年生 58名を対象に、骨量を増やすことができる中学生の時期に、強い骨をつくるための工夫を考え、実践できることをねらいとした食育授業を学級担任と栄養教諭で実施しました。 授業実施前には、市の健康・介護課とも連携し、骨密度測定を実施して実態を把握しました。授業では、骨密度測定の結果を返し、自分の生活を振り返りました。栄養教諭から骨を強くするための工夫を伝え、カルシウムチェック表を使って摂取量を振り返りました。最後は、一人一人が生活での課題・改善点を考え、インタビュー方式で交流しました。 
成果	授業を通じて、給食でも残さず食べようとする意欲の高まりを感じています。希望者に、2学期に骨密度の再測定と栄養教諭からのアドバイスを実施できる旨を伝え、19名の生徒が手を挙げました。これは、昨年度の倍以上の人数で、意欲的に捉える生徒が多かったです。
課題及び今後の展望	課題は、改善点を実践に移させることと意欲を継続させることです。今後の展望は、食育だよりや給食の時間の指導で繰り返し伝えることや、骨密度低値の健康課題のある生徒の骨密度を改善させることです。昨年度も、対象者の骨密度を改善させることができたため、この取組を継続させていきたいです。

③⑥「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	京丹後市立しんざん小学校
該当項目 に☑	取組内容 ☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	☒  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☐  ☐ 
取組内容	食育月間 取組名「みんなで食事時間をよくしていこう」 実施学年等 1～3年 ランチルームでの食事マナーの乱れや残食の増加傾向が見られたことから、食事について見直すことを目的に、「いただきます」の時にどのようなことを大切にするか全体で確認し、「ごちそうさま」の時に、振り返る取組を行っています。 全体で確認したことは以下のようなことです。 ・食事に集中できるよう静かに食べる。 ・苦手なものでも一口は食べる。 ・騒がしくならないように走ったり、大声を出したりしない。 ・落としたりすぐに拾う。 取組名「かみかみメニュー」 実施学年等 全学年 歯と口の健康週間にちなみ、かむことの大切さを知り、よくかんで食べる習慣をつけることやカルシウムをしっかり摂ることをねらいとして、「かみかみメニュー」を実施しました。合わせて歯と口の健康を意識しながら食べることも啓発しました。 【かみかみメニューの例】 ・イカのかりん揚げ ・こぎつねごはん ・高野でマーボー ・ごぼうのみそ汁
成果	・開始時に目的を意識させ、振り返りでできた部分を気づかせることで少しずつ改善が見られます。静かに食べる時間の増加や食わず嫌いの減少が目に見えて変わってきました。 ・噛まない食べられないメニューもあり、子どもたちにとって噛むことをいつもより意識して食事をすることができました。
課題及び今後の展望	・振り返ったことについては、視覚的に見える形で評価したり、子どもたちからの振り返りを増やしたりしていくことで食事に対する前向きな気持ちをさらに高めていきたいです。

③「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	京丹後市立久美浜中学校
該当項目 に☑	取組内容 ☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☒ その他 (校内掲示物)
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	☒  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐ 
取組内容	食育月間 取組名「歯と口の健康週間にちなんだ給食提供および生徒の給食委員会活動、掲示物の作成」 実施時期「6月」 実施学年等：全校生徒 ・6月4日～10日の「歯と口の健康週間」にちなみ、京丹後市の給食では毎年「かみかみメニュー」「カルシウムたっぷりメニュー」を提供しています。それらの献立の内容について生徒の関心をより深めるため、給食委員会の活動でタブレットを活用した調べ学習を行い、オリジナルのクイズを作って給食時間に放送する取組を行いました。  献立【ごはん、牛乳、小アジの唐揚げ、玉ねぎのオイスター炒め、ごぼうのみそ汁】 生徒作成クイズの例【世界中でごぼうを日常的に食べている国は、実はとても少ないです。次のうち、どこの国でしょう？ ①日本、②韓国、③中国 …正解は①日本です。今日の給食では「小アジ」「ごぼう」が特にかみごたえのある食材です。】 ・「歯と口の健康週間」に合わせ、全校生徒が給食を食べるランチルームに食べ物のかみごたえをわかりやすく示した「かみかみ番付表」「ひみこのはがいぜ」といった媒体を掲示しました。   

成果	・普段からランチルームでの給食時には献立内容の放送を聞いたり、クイズに参加したりする様子が見られましたが、給食委員会の生徒が作ったオリジナルのクイズと聞いて、より興味を持ってクイズに参加する姿が見られました。 ・「かみかみ番付表」を見た生徒からは、番付表の内容と当日の給食献立を比べ「豆を60回もかんでいなかった。もっとかんで食べようと思った!」といった感想が寄せられ、日頃の食生活を振り返るきっかけづくりになったと感じました。
課題及び今後の展望	・よくかんで食べることは健康を保持増進する上で欠かせないので、今回の「歯と口の健康週間」の時期だけに限らず、定期的によくかんで食べることの重要性を訴える給食献立の提供や、掲示媒体の充実を図っていきたいと考えています。

㊸「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	与謝野町立山田小学校					
該当項目 に ☒	取 組 内 容	☒ 教科等 (総合的な学習の時間) ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()				
取組内容に該当 する食育ピクト グラム(複数選択 可)	☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☒  ☐  ☐ 					
取組内容	食育の日 取組名「給食・保健委員会：食育の日の献立を知らせる」 実施学年等 小学1年生～小学6年生 全クラスに向けて 給食・保健委員会が、食育の日の献立を全校に向けてお知らせしました。 取組名「給食・保健委員会：残飯をなくそう」 実施学年等 小学1年生～小学6年生 全クラスに向けて 給食・保健委員会が、前日の残飯の量を放送でお知らせしました。頑張って食べ切り、残飯の量を減らそうとする人が増えました。 取組名「一粒の米から」 実施学年等 小学5年生 教科：総合的な学習の時間 近くの米農家さんに依頼し、田植えをさせていただきました。今後、稲の成長を見守り、秋の稲刈り、収穫の経験までさせていただくことになっています。また、収穫した米を使って、調理実習をする予定にしています。					

㊸「食育月間」の取組実績報告書

学 校 名	与謝野町立江陽中学校
該当項目 に ☒	取組内容 ☐ 教科等 () ☐ 学校行事等 () ☐ 部活動 () ☒ 特別活動 (給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業) ☐ その他 ()
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☐  ☐ 
取組内容	食育月間 取組名「給食準備タイムアタック」 実施時期「R8 6月1日～6月5日」 実施学年等：全校生徒 「給食の配膳を早くすることで食べる時間を確保し、ゆとりを持って給食を食べることで残菜をなくす。」ことを目的に、全校生徒で給食準備時間を競う取組を実施しました。 取組内容：給食準備の時間を、学年毎にクラス対抗で競う。 取組方法：4時間目終了5分後に給食委員がタイマーをセットし、クラスの配膳が終わり全員そろって「いただきます。」の号令をかけた時点でタイマーを止める。 1週間の取組中、学級対抗で各学年1位と全校で早い回数が一番多いクラスを総合1位とする。 

	☆ 給食委員会news ☆ 来週から6月です。だんだん暑くなってきましたが、給食をしっかりと食べて暑さに負けない1本を作っていきたいです。準備を早く行い、ゆっくりと給食を食べる時間を作ることで残菜を少しでも減らせるように「給食準備タイムアタック」を実施します。 期間 6月1日(月)～6月5日(金) 内容 給食準備の時間を学年対抗で競う 方法 ・4時間目終了5分後に給食委員がタイマーをセットする。 ・準備が終わり、全員そろっていたら「さます。」と言い終わったときにタイマーを止める。 ・給食委員が昇降口に貼り出した表に毎日タイムを記入する。 ・学年対抗で毎日タイムを計り、期間中に1番の数が少ないクラスに賞状を渡す。 ※食缶を持って走りない。 チャイムが鳴ってから教室を出る。 『給食配膳の班はできるだけ早く配膳し、配膳班以外はボランティアで手伝う等してタイムアタックに協力しましょう!!』
成果	タイムアタックをすることで、どの学級も準備が早くなりました。配膳をみんなで協力することで、食べる時間が増えました。それにより、給食時間内に食べ終わる人が増えました。食べる時間が増えたことでゆっくりと食べられ、残菜が減りました。 昼休みの時間が多く取れて食器の片付けも早くなりました。
課題及び今後の展望	取組が終わった後は準備が遅くなりました。取組が終わっても、継続して協力できたり、声掛けができるようにしていきたいです。給食委員会で、日常的に準備が早くなるような取組を考えていきたいです。